

平成 27 年 5 月 12 日
株式会社 ユニテックス

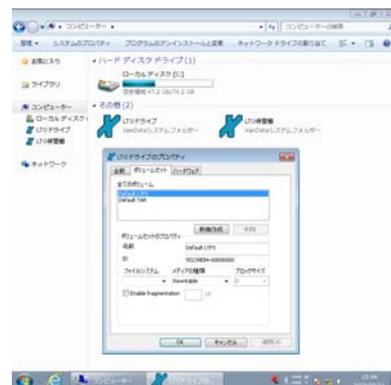
株式会社ユニテックスは、米国 XenData 社の 「X2500-USB」 LTO-6 アーカイブシステムの日本語版の開発、販売を発表 ～米国 XenData 社は、「X2500-USB」にユニテックス社の「LT60 USB」 USB 3.0 LTO-6 テープ装置を採用～

株式会社ユニテックス(本社:東京都町田市、代表取締役社長:土田義徳)は、メディア&エンターテインメント業界向けデジタルビデオアーカイブソリューションのグローバルプロバイダーであるXenData社(米国カリフォルニア州)の「XenData6 Workstation ソフトウェア」日本語版をバンドルした「X2500-USB-JP」 LTO-6 アーカイブシステムの日本語版の開発・販売を発表します。

XenData 社の「X2500-USB」 LTO-6 アーカイブシステム、および、ユニテックス社の「X2500-USB-JP」 LTO-6 アーカイブシステム日本語版は、XenData 社のマネージメントソフトウェア「XenData6 Workstation ソフトウェア」と、ユニテックス社の USB3.0 LTO-6 テープ装置「LT60 USB」とで構成されています。XenData 社とユニテックス社の協業により、ビデオ、オーディオ、イメージファイルを大容量 LTO カートリッジにアーカイブすることが可能となり、これまで頭を悩ませていた膨大な情報資産の保管問題を解決することが出来ます。また、日本語版では、LTO ドライブはユニテックス社から直接販売しますので、技術的な保守サポート体制も万全です。(日本語版はユニテックス社のみでの扱いで、2015年6月から販売)

LTO-6 テープ装置は、高さが 58mm とコンパクトであり、LTO の書き込み・読み出し転送速度は最高 140MB/s の高速なファイル転送を行う、ユニテックス独自の USB 3.0 技術が用いられ、ビデオ、オーディオ、イメージファイルを大容量 LTO カートリッジに保管するのに理想的です。

【X2500-USB-JP LTO-6 アーカイブシステム】



「X2500-USB-JP」システムは、end-to-end logical block protection(LBP)の利用によって、LTO に書き込まれるデータをリアルタイムでベリファイします。LBP 技術により、追加の読み出し操作を必要とすることなく、データの保全性が保証されます。ファイルをリストアする際には、テープ上に記録されている順に LTO からファイルを読み出します。小ファイルを大量に読み出す場合には、この方法により、全体の転送時間が劇的に改善されます。

また、「XenData6 Workstation ソフトウェア」では、ファイルのアーカイブ操作をエクスプローラー上でコピー&ペースト、またはドラッグ&ドロップにより簡単に行うことができます。2.5TB の LTO-6 カートリッジおよび 1.5TB の LTO-5 カートリッジを利用して、TAR または LTFS のいずれかの業界標準フォーマットでファイルを保管するとともに無数のアーカイブ済みのカートリッジを管理することができます。本システムでは、接続されている LTO テープ装置にてアクセスされたことのある全てのカートリッジ情報を保管しますので、簡単にカートリッジの内容の検索と表示ができます。ファイルのリストア操作は、該当のカートリッジを LTO 装置に挿入し、アーカイブ操作と同様にエクスプローラー上でドラッグ&ドロップ、あるいはコピー&ペーストを行うだけの簡単な操作で行うことができます。

【本件に関するお問い合わせ】

一般	株式会社 ユニテックス 営業本部 Tel.(042)710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp
報道関係	株式会社 ユニテックス プレス担当 Tel.(042)710-4630 E-mail. news@unitex.co.jp

【株式会社ユニテックスの会社概要】

本社	東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル
代表者	代表取締役社長 土田 義徳
資本金	9,000 万円
設立	1990 年
事業内容	金融システムソリューションの開発・販売 メインフレーム・テープ&ストレージの開発・販売 コンピュータストレージの開発・販売 ソフトウェア開発
URL	http://www.unitex.co.jp